

男女共同参画のための PalCato

バックナンバー HPで公開
年1回発行
No. 47

こうとう区報
別冊



2021年11月11日 発行
江東区
男女共同参画推進センター
(パルシティ江東内)
〒135-0011 江東区扇橋3-22-2
☎03-5683-0341 FAX03-5683-0340
<https://www.city.koto.lg.jp/kurashi/jinken/danjo/palcato/index.html>

※ PalCato 英語のpal(仲間、友だち)にちなんだ【パルシティ江東/Palcity】とイタリア語で1音1音をはっきり演奏することを示す音楽用語【マルカート/Marcato】をあわせて、一人ひとりの生き方を認め、心豊かな社会を推進する広報紙名としました。

人のありようも生き方も多種多様。
あらためて考えてみませんか？

多様性を認めるダイバーシティという考え方

ダイバーシティとは、通常は日本語で「多様性」を表します。ひと口に多様性といっても、性別、年齢、国籍、人種、障がいの有無などを意味する場合、生態系、種、遺伝子など生物の多様性を意味する場合、あるいは働き方や習慣、価値観、能力の多様性などさまざまです。記憶に新しいところでは、東京2020大会の基本コンセプトに「全員が自己ベスト」「未来への継承」と並び「多様性と調和」が掲げられていました。

東京2020大会で話題になったトピックス

コンセプトに掲げられているとおり、東京2020大会は多様性にまつわる多くの話題に彩られました。たとえば重量挙げでは、オリンピック史上初めてトランスジェンダーの選手が、生まれた性別とは別の性別枠で出場。LGBT等である、と自ら公表している選手も前大会に比べて増加しました。また、パラリンピックでは、生まれつきの難病や事故による大けが、紛争地での地雷による負傷などを乗り越え全力で競い合う選手たちの勇気と強い意志が、あらゆ

る面の違いを認め合う大切さを
浮き彫りにしました。

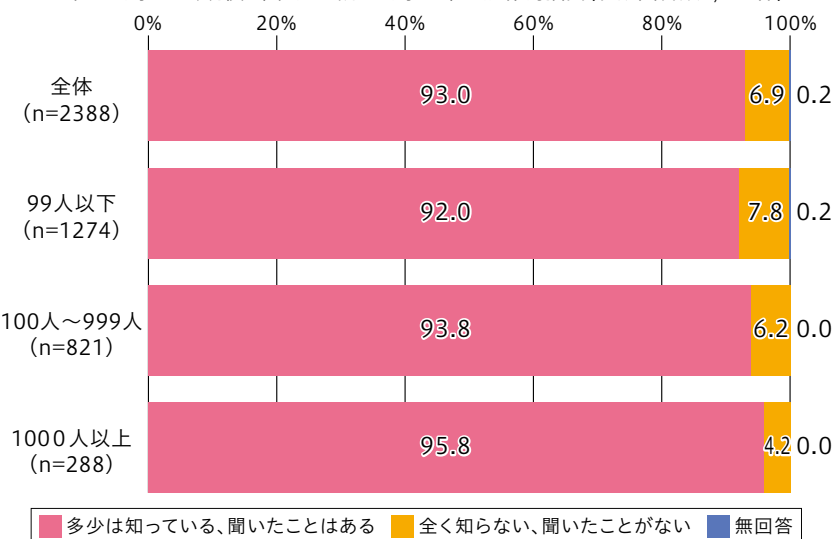
色とりどりの多様な
性を尊重する社会へ

性のあり方はさまざまです。性のあり方を男性か女性かの二つの枠組みを「自然」としたり、異性を恋愛や恋愛の対象とすることが当たり前で「それ以外は不自然」というような見方をするのではなく、大切なことは性ひとりの性のあり方を尊重することです。令和元年に、厚生労働省がさまざまな規模の企業を

対象に「同性愛者や両性愛者、トランスジェンダーなど、性的マイノリティやいわゆるLGBTと呼ばれる人が社会にいること」を知っているかどうかを調査したところ、9割を超える企業が「多少は知っている、聞いたこととはある」と回答。もはや「知らない」では済まされない世の中になっているのです。江東区では、自身のバイアス(思い込み)に気づき、違いを尊重するために何ができるかを学ぶ講座や学校における出前講座などを

性的マイノリティやいわゆるLGBTと呼ばれる人が社会にいることの認知

対象/従業員50人以上かつ、農林水産業、公務(他に分類されないもの)を除く企業10,000社を対象とし、規模・業種別に調査対象企業を無作為抽出(有効回答数2,388件)



※出典:令和元年度厚生労働省委託事業「職場におけるダイバーシティ推進事業報告書」

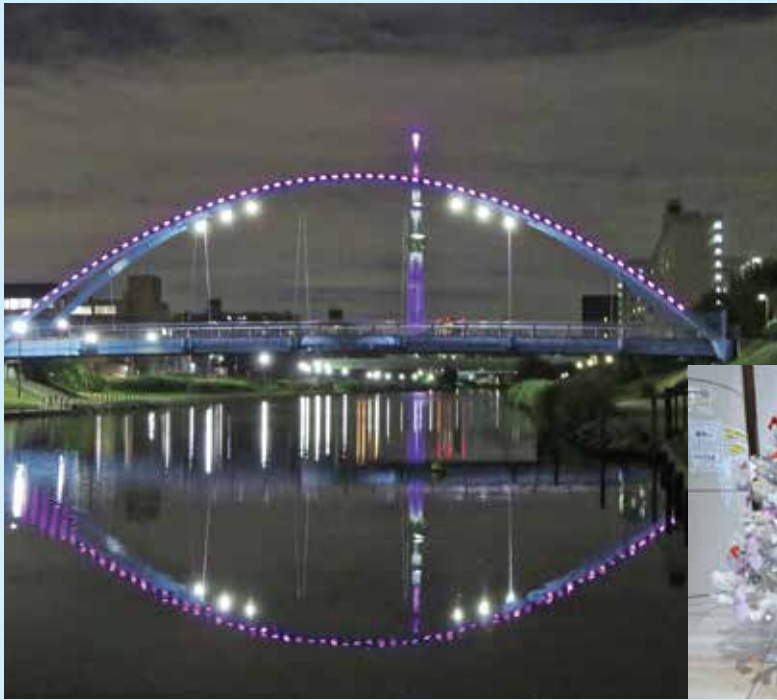
履歴書に見る性の多様性への着実な前進

就職活動などで使う「履歴書」について、厚生労働省は性別欄に男女の選択肢を設けず、記載は任意とする様式例を作成しました。国として履歴書の様式例を示すのは初めてです。履歴書の性別欄については、かねてからトランスジェンダーの当事者や支援者などから性別欄の削除を求める要望が寄せられていました。これまで厚生労働省は公正な採用選考を確保する観点から、一般財団法人日本規格協会(以下「日本規格協会」という)が示していた履歴書の様式例を推奨していましたが、日本規格協会が履歴書の様式例を削除したため、厚生労働省が新たな様式例を作成。性別欄は、応募者が記載したい内容で記載することや、記載を希望しない場合は未記載とすることもできるようになりました。また、厚生労働省は事業主に対して性別欄の記載内容や、未記載であることでの採否を決めることはしないようお願いするなど、多様性に対する考え方は着実に前進しています。

女性に対する暴力をなくす運動

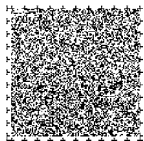
毎年11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。11月12日～11月25日の期間を中心に、全国で「女性に対する暴力をなくす運動」が展開されます。江東区では、同運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、ふれあい橋をパープル(紫)にライトアップします。また男女共同参画推進センターにホワイトトツリを置き、来館された方にパープルリボンやメッセージを飾っていただきます。女性への身体的・精神的暴力をなくしましょう。

【ライトアップ】
11月12日(金)～11月25日(休)
日没～23:00
ふれあい橋(亀戸9-34先)
男女共同参画推進センター
男女共同参画担当
☎3647-1163
FAX5683-0340



CONTENTS

- 1面 ◆人のありようも生き方も多種多様。あらためて考えてみませんか？
◆女性に対する暴力をなくす運動
- 2面 ◆江東区DV相談より
- 3面 ◆江東のひと
◆区内企業に見るワーク・ライフ・バランスの取り組み
- 4面 ◆江東区男女共同参画推進センターNEWS



“パルカート”は“こうとう区報”と一緒にお届けしています

ご家庭・事務所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00～19:00) ☎6868-4059へ

読み終わったパルカートは古紙回収へ